

おれんじニュース

No343

2018年10月

白岳の岩場

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
金山	4
被爆遺構巡り	5
尾鈴山	6
小松尾公園	7
潜龍ヶ滝と白岳	8
松江の魅力	9
登山教室まとめ	10
熊山の奥	11
おれんじカレンダー	12

2018年	10月	11月	時間	場所
専門部会	11日(木)	13日(火)	13:30~15:30	西諫早
全体集会	24日(水)	28日(水)	19:00~21:00	公民館

10月



部	山行部	自然保護部	ひまわり山行部	技術研修部
月/日(曜)	10/6(土)	10/21(日)	10/26(金)	10/28(日)
山名(行事)	酒呑童子	オルレ唐津	現川駅～帆場岳	大船山
地 図	鯛 生	唐 津	長崎東北部	大船山
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 7:00 西諫早駅 7:10	諫早駅裏 9:11 西諫早駅 9:15	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30
難 易 度	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	体力 2/技術 2
帰着時間	19:00	17:00	15:00	19:30
歩行時間	4.0h	4.0h	3.0h	7.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	JR	マイクロバス
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	時間次第	有り	無し	無し
参加費	5,000 円	4,000 円	JR 諫早駅～現川駅 280 円	5,000
申込期限	9/30	10/15	10/19	10/21
集 約	田村	坂 本	林 孝子	山下ち
備 考	鬼伝説と忠犬ハナグロ山へ展望よし	歴史、文化、玄界灘の風景を楽しみます	ひまわり山行部の恒例の山、初めてのコースを歩きます	紅葉を見にゆこう

11月

部	山行部	自然保護部	技術研修部	ひまわり山行部
月/日(曜)	11月/3(土)	11/11(日)	11/23(金)	11/30(金)
山名(行事)	二丈岳	女鞍岳・菊池温泉	鷹の巣山	もみじ谷、展望岩
地 図	浜 崎	八方ヶ岳	英彦山	多良岳
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:15 西諫早駅 9:00
難 易 度	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1	体力 1/技術 2	体力 1/技術 1
帰着時間	18:00	18:00	19:00	15:30
歩行時間	4.0h	3.0h	4.0h	3.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	有	時間による	無し	無し
参加費	4,000 円	5,000 円	5,000 円	1,000 円
申込期限	10/27	11/4	11/16	11/23
集 約	田村	坂 本	山下ち	林 孝子
備 考	渓谷と頂上から眼下に広がる玄界灘の眺めは最高	渓谷の紅葉を楽しみます	三つのピークからなるピュートな岩峰。岩場、ロープあり。	展望岩からもみじ谷の紅葉を鑑賞

事務局より

・雷に注意！

雷とは積乱雲の中で、氷の粒同士が摩擦によって静電気が発生し、地上に流れる状況をいう。

太平洋側では夏に多く、日本海側では冬に雪雲によって雷が発生する。雷雨の後急に気温が下がり、風邪をひきやすくなることから、「ヘソを隠せ」と昔からいわれている。

雷光の速度は秒速30万km、雷音は秒速340m、したがって光ってから10秒後に音が聞こえると $340 \times 10 = 3400\text{m}$ そこから離れている。



登山と雷

1. 天気予報情報の入手：インターネットの場合

- ・雷ナウキャスト(気象庁)・・・1時間先までの予報を提供
- ・山の天気(日本気象協会)
- ・山麓の天気(マピオン)

発生しやすい時期は、夏、4月、10月、**寒冷前線**、**積乱雲**が発生した時。

2. 登山中の対応、避難方法

姿勢を低くして、低い場所へ移動、逃げるときは皆で固まらず離れる。ザック等に座って待つ。

稜線ではハイマツ帯の中や窪地に逃げる。山小屋では電気機器、壁から**1m**以上離れる。木のてっぺんから**45度以上**の角度で見上げる範囲、かつ木の幹から**4m**以上離れる。



県連だより



・第16回登山フェスタ・イン野岳湖キャンプ場

日時：平成30年10月13日(土)～14日(日)

受付開始：13日(土)13:00 14日(日)7:30

参加費：宿泊¥1,500 日帰り¥500

13日(土) 14:00～各会の夏山遠征報告会・交流会

14日(日) 9:00～交流登山出発予定

(参加希望者は9/28まで事務局に連絡願います)

日本難読山ベスト10 9月号の答え

	名称	読み	県名	標高m	備考
1	一尺八寸山	みおうやま	大分県	707	みおう＝三尾から
2	爺爺岳	ちゃちゃだけ	北海道	1822	枯れた白い木々
3	月出山岳	かんとうだけ	大分県	678	関東のほうから月が出た
4	雲母峰	きららみね	三重県	888	四日市市の茶畑
5	岨巒堂山	しょうらんどうやま	新潟県	751	四季の花が多数咲く
6	阿哲台	あてつだい	岡山県	350~500	四つの台地
7	梅花皮岳	かいらぎ	山形県	2000	新潟県との県境の山
8	本富岳	もつちよむだけ	鹿児島県	944	屋久島・山頂に大岩あり
9	鰻轟山	うなぎとどろきやま	徳島県	1046	四国一の滝
10	後方羊蹄山	しりべつやま	北海道	1898	しりべつは地名

汚れる山々 誰が守るのか？

主婦 山下 ちず子 (長崎県 70)

連日の猛暑を避けようと、長野県の中央アルプスへ登山に出かけた。「駒ヶ根ロープウェイ」の頂上駅は標高2600m。その前に広がるのは、千畳敷カールのお花畑である。

ただ、気になることもあった。ロープウェイを使って登れるため、軽装備で散策している人が目立つ。腰に籠をつけゴミを捨てる人の男性を目にした。彼らは、小さな袋の包みなども見つけて拾っていた。

その後、宝剣岳の登山口直下の山荘にチェックイン。ここまで来ると登山者がほとんど。水は500リットル300円で買った。トイレの使用は、宿泊者以外は20円だった。山の自然を守るには仕方ないことだと思う。山荘の中は禁煙だが、外では喫煙者がテールを囲んで談笑していた。小屋の外は「自由」だからだ。

翌日、宝剣岳から空木岳の縦走路トを歩くと、動物の糞ではなく明らかに人間の便とティッシュペーパーを目撃した。千畳敷のゴミ拾いの方々もここでは来るのは無理。老若男女の登山者のマナーに頼るしかないのか。

8/8(水) 金山(967.2m) 獵師岩山(893.4m)

行程

西諫早駅6:30—佐賀大和IC8:00—国道263号線—三瀬トンネル—曲淵トンネル—上石釜バス停より南へ入る—花乱の滝8:20/8:50～金山登山口～沢の渡渉多数あり～アゴ坂峠分岐より直登(急登)10:15～▲金山(昼食)11:30/12:00～小爪峠13:10～▲獵師岩山13:20～小爪峠～番所跡14:50～三瀬峠分岐～道明の滝15:50～山中キャンプ場16:00～ちどりの湯6:20/17:00～佐賀大和IC—西諫早駅18:30

登山概要

花乱の滝横の林道で降車して滝を見学後 10 分程歩き、登山口へ。植林帯を進むと間もなく沢沿いの比較的緩やかですずしい樹林帯を約 100 分程度進んだ。途中十数回の渡渉を繰り返してアゴサカ峠分岐についた。

ここからは、金山頂上までの直登ルートを選択したため、かなりの急登が続き、尾根までは厳しい道のりとなったが、11時30分金山頂上に予定通り到着となった。昼食後、2人は佐賀藩番所跡分岐から山中キャンプ場へ下った。残りの6人は獵師岩山へ向けて尾根伝いに4～5回のピークを越えながら80分で到着した。ピストンにて佐賀藩番所跡まで約70分、そこから山中キャンプ場まで下山、バスで待っていた2人と合流、温泉へ向かった



ちょっと感想

- ◇ 往路は溪流に沿った登山路で涼感を楽しみながらの歩きだったが、獵師岩山の往復は長くて起伏があってかなり疲れた。
- ◇ 金山までの復路は、私の足力では一杯一杯でアップダウンの登山路はこたえました。帰りの熊の川温泉につかり、疲れも心地よ

い疲れに変わって、満足感の日でした。

- ◇ 樹林帯沿いの登山道は、非常に涼しく気持ちよい時間だったが、金山直登ルートは急坂で体力を要した。また、頂上から獵師岩山へのピストンも意外と足を使った。それだけに温泉後のビールは格別に美味かった。

8/11(土) 被爆遺構巡り

被爆 73 年に当たる 8 月 9 日ではなく 2 年前に国民の休日に制定された「山の日」の 11 日の労山県連主催の被爆遺構巡りに参加した。浦上駅が改修中であり近くのブリックホール前の広場が集合場所、オレンジからの参加は 2 名の予定だったが他の一人は都合悪く欠席となりやむなく一人での参加となった。

今年の異常高温下の開催であり、小人数の 3 グループに分かれての異なる場所の巡回の行程であった。私はカルチャーの塩田会長が案内人の第 1 グループに計 10 人の組となった。従前の本事業の参加で気になっていたが、被爆についても人により感じ方がいろいろのようだとも思われた経験があり、いろいろな人による案内は人それぞれの感慨と説明が聞けて有意義と思われた。

「巡回行程」

9:30 集合、全体説明—9:35 出発—>9:52 山王公園—>10:00 山王神社片足鳥居—>10:15 山王神社、被爆クスノキー—>10:40 旧長崎医大正門—>グビロが丘：被爆慰霊の碑—>11:33 浦上天主堂—>12:10 爆心地・平和公園：12:30 解散

「案内の概要・要点と感想」

このコースについては何度か経験したが今回は前説明として原子爆弾の構造概略と爆力(爆風・熱線・放射能)などについての話もあり有意義な説明と思われた。

私は今回はじめて巡回した「グビロが丘」はその言葉自体初めて聞いた。

この丘は、被爆時にはヒナゲシが自生した医大の裏の丘であった。

授業中の教室の中で被爆焼死した多数の先生と生徒の遺骨を収集し、この丘に葬ったとのこと。この慰霊碑の裏には永井隆博士の「傷つける友をさがして火の中へとび入りしまま帰らざりけり」の句が刻まれていた。



ヒナゲシは古代中国の項羽の妻?の虞美人の自害後に生えた花とされていることは周知の昔のはなし。戦後、長大医学部には園芸同好会としてグビロが会があり慰霊碑周辺の清掃など世話をしているという。新聞テレビに見る高校生の原水爆禁止に関する活動と共に、知っておくと良いだろう。原水爆保持・使用の禁止・それに関する運動は勿論必要だが、それ以前・それと同時に国家間の戦争が起こらないような「領土・食糧・宗教・感情など」の国連を中心とする国際間協調を推進することが重要ではないか?? (中須賀 記)

8/18(土)19(日) 尾鈴山 (1405m)

参加者

田村 山下(ち) 松岡 工藤 川原
福岡 高森 下釜 村川 小熊
中村 松園 中須賀 吉川



行程

8/18 西諫早駅—都農 IC11:30—尾鈴山キャンプ場 12:30
～矢研の滝～ホテル竹乃屋 15:30

8/19 竹乃屋出発 7:00—キャンプ場登山道 7:30～尾鈴山
登山口 8:40～尾鈴山山頂 10:40～長崎尾 12:20～白
滝 14:20～尾鈴山キャンプ場 16:10—諫早 IC22:00

A班は尾鈴山7合目まで登り昼食後下山。中須賀さんは単
独で山頂まで登った後下山しA班と合流。



登山概要

一日目は矢研の滝を散策。二日目、尾鈴山山頂までは、涼しさも、あって快適に登ったのですが、帰路、上級周回コースを取った所、中間地点の長崎尾まで、タツプリ歩きました。分岐から先は、かなりの悪路で時間を要し更に多数のヒルにも悩まされ、ほうほうの体で、諫早着は10時となりました。



ヒルと戯れる男一人



長すぎる帰路

一口感想

- *美しい溪流と滝を堪能しましたが、タツプリ8時間を超える山行でへとへとなりました。
- *一番細い自分目掛けて、大量のヒルが払っても払ってもしつこくへばりついて来て、もう尾鈴山はいいかなと思いました。



兵庫 山口 下釜 松岡 福岡 川内 中村 田村 金丸 林た



8/24(金)多良岳旧道と小松尾公園(スイカ割り)

行程

(往)西諫早駅 9:00—諫早駅西口 9:15—10:00 大渡橋駐車場 10:30~11:50 金泉寺登山口四阿
(復)(昼食)四阿 12:15~12:45 小松尾公園入口~13:45 大渡橋(スイカ割)14:30—15:25 西諫早

登山概要

大渡橋の駐車場からすぐの溪流にスイカを冷やしておき、今は殆ど利用されていない昔の登山道を金泉寺登山口の四阿まで登る。

途中で建設中の車道に出会いこれをしばらく登るが、一帯は石楠花を植樹しており、公園化する積もりなのか？再び旧登山道に入る。道は荒れているがケルンも有り間違ふことはない。手すりのある石段を登ればすぐ四阿だ。帰りは小松尾公園経由で観音の滝やヒメシャラ、モミの巨木を見ながら溪流沿いの整備された道を下る。最後は流水で冷えた甘いスイカで腹一杯になり本日の山行を無事終了した。



観音の滝

ちょっと感想

- *スイカも腹いっぱい食べて満足です。何回登っても道を思い出せません、歳ですね。
- *奥入瀬溪谷にも劣らない溪谷歩き食べたスイカの味抜群でした。11,000歩の完歩もバンザーイ。
- *小松尾公園はいつ行っても癒されます。
- *沢で冷やした甘いスイカ最高でした。





8/26(日) 潜龍ヶ滝 & 白岳 (373m)

行程

- (往) 6:20 諫早駅裏—6:30 西諫早駅—8:20 潜龍ヶ滝分岐～8:25 潜龍ヶ滝 9:10～9:15 潜龍ヶ滝分岐—10:43 白岳公園 10:53～11:35 白岳山頂&昼食
- (復) 12:20 白岳山頂—12:55 白岳公園&白岳池一周&遊び—15:45 西諫早駅—15:50 諫早駅裏



須賀川岡釜里水本口文下
中村福下中鎗山山下界西



絶景かな 絶景かな!

概要

荘厳な雰囲気のある潜龍ヶ滝を見て、白岳高原に出る。山道の参道を進み神社の左から切り立った岩肌を登ると山頂、帰路は頂上を回り込んで林の中を歩き、堤ヶ原を通る一周コースである。

白岳山頂に至る岩場コースは難所だったが、下りを思うと左回りコースで正解だった。午後は35度の猛暑になったので潜龍ヶ滝までの舗装道路を止めて白岳池一周に変更した。

ちょっと感想

- * 銘酒の名にもある“潜龍ヶ滝”見事でした。それから白岳への道を1時間、ロッククライミングや堤ヶ原池の9羽の鴨、どれも楽しい一コマでした。
- * 龍が潜む滝とは良く表現、さすが平戸の殿様。
- * 舗装道路を歩きながらイタブを食し、草花を鑑賞しながら白岳へ、険しい岩場を登りきると素晴らしい眺望が開けた。
- * ちょっとした岩場と舗装道路歩きとの事で、スニーカーで出かけたが実際はかなり険しい岩場で苦労した。面白く眺望も良かったが、山はなめたらアカン!
- * 思いもかけぬ険しい岩登り、登って見れば絶景かな絶景かなでした。



童心に帰って



白岳&白岳池、

松江の魅力

5月、友達と3人で津和野、松江を旅行しました。シニア3人の旅ですからゆっくり、のんびりしたものでしたが、松江城を築城する時にしっかりした都市計画がなされていることに驚きました。



松江城は国宝です。

松江城はこれまで築城年が特定できないため重要文化財にとどまっていた。

ところが平成24年松江神社から城の完成時に書かれたと思われる祈祷札が発見され、その2つの穴と城の柱の釘穴が一致しました。札にある年号は江戸時代初期の慶長16(1611)年。これによって松江城は築城年が特定され平成27年、国宝指定になりました。現在国宝指定の天主は12天主です。



2枚の祈祷札



赤い円の中に釘穴がありました。

松江城の城下町はどうつくられていったか？

松江は400年以上前までは人の住めない湿地帯でした。

では、どのようにしてそこに城下町をつくったのでしょうか？

昔、政治の拠点は高台に設けたものです。しかし関が原の合戦で功績を認められた堀尾吉晴、忠氏親子は徳川家康に出雲、隠岐の両国を拝領、水運のいい松江を拠点にしようと考えました。

最大の課題はどうやって湿地の水を抜くかです。北から南にせりだしている宇賀丘陵の中の赤山と呼ばれる小山を、横約240m、縦約90mを切り崩し、間に堀や道をとおしました。その時に大量の土が城下町の埋め立てに使われました。城と城下町を作るのにこの大事業を人力で約5年間で成し遂げたそうです。すなわち堀をめぐらせて排水し、山を切り崩して埋め立てたわけです。しかし、低湿地だけに水害の危険と隣り合わせです。水害に対する努力は現在まで続いています。大正の終わりから昭和にかけて大橋川を広げ底を掘り下げて宍道湖から日本海に向けて2倍の水が流れるような大改良が行われました。

大きな副産物として海水が宍道湖に入り、シジミがとれるようになります。今では宍道湖の名産品になっています。

堀は観光に大変役立っています。

松江城の堀は防衛と排水の役目が大きいものでした。そして今では内堀、外堀をめぐる遊覧船が15分間隔で運航し3つの船着場はどこで降りても、乗船してもよく城下町を遊覧船を上手に利用して回れるようになっています。また4箇所のある暗渠では遊覧船の屋根がグリーンと降りてきますのでかがまなくてはなりません。そこがまたほかでは見られない面白さです。



そして船頭さんの案内、素晴らしい声で歌われる安来節は絶品でした。

ちょっと感想

地形におおいに興味を持ちましたが、そのほか小泉八雲の旧宅、記念館、九代の藩主の菩提寺である月照寺、不昧公から引き継がれている茶道と茶菓子など小さい都市ながら魅力は付きませんでした。

(中野 記)



登山教室まとめ

オレンジHCとしては5年ぶりに登山教室を実施しました。その実績と感想をまとめてみました。(参加者は希望者と入会5年程度までの人)

実績

1. ロープワーク初級

実施日：5/21,5/28,6/4,6/11,6/18,6/25,7/2,7/9
参加者総数：107人(新人55人) 出席率(86%)
13.4人/回(6.9人)
講師総数：26人 3.25人/回

2. 登山教室

①座学

実施日	内容
6/27	イ. 労山、県連、オレンジの歩み
7/2	ロ. 登山装備、用具の手入れ方法
7/9	ハ. 地図、コンパスの使い方
7/23	ニ. 救急用具と使用方法
7/25	ホ. 山の楽しみかた、観天望気
8/22	ヘ. 山のなかで自分を守るために

参加者総数：71人(新人48人) 出席率(88%)
11.8人/回(8人)
講師総数：18人 3人/回

②屋外講座

実施日	内容
8/6	イ. ロープワーク、セルフレスキュー訓練
8/20	ロ. 地図、コンパスの使用法と現在位置の確認
8/27	ハ. 徒渉訓練とロープワーク

参加者総数：20人(新人13人) 出席率(48%) 6.7人/回(4.3人)
講師総数：5人 1.7人/回



ロープワーク



地図読み



徒渉訓練



懸垂降下



難しいなー

・受講者感想

- *最初は戸惑いもあったが、指導者のおかげで技術の向上と行動意識に変化が現れた。
- *全部に参加できなかったが、どの講座も大変勉強になりました。
- *今回の登山教室には満足しています。今後のレベルアップの為に年1回程度定例山行を兼ねた勉強会の開催を希望します。
- *教育内容が充実しており、全部に参加したかったが座学のみでの参加となった。学んだことを復習して実践で活用出来るようにしたい。

考察

ロープワークについては勉強会の意味もあり、ベテランから新人まで多くの参加者があり、講師の方々の親切丁寧な指導を受けて、参加者の方には有意義な講習会となったと感じています。登山教室においても座学はほぼ予定どおりの出席率があつて、内容も充実していました。ただ、残念なのは屋外講座については、新人の出席率が低く今後の課題として残りました。参加者には今回の登山教室を生かし、安全で充実した生涯登山を目指すことを望みます。また、多忙のなか講師を務めてくださった方々に深く感謝いたします。(事務局)

熊山の奥

鶴富姫

壇ノ浦で平家が滅亡し、平清経が白鳥山に逃れて定住したのはそれから六年経過していた。

しかし、源頼朝の平家残党の追及は厳しく、那須大八郎宗久が追討軍として派遣された。

大八郎は、日向北方を通り、矢部地区より内大臣の峰伝いに白鳥山から、更に東に逃れた平家一族を椎葉まで追討し、現在の椎葉巖島神社の近くに陣を構えた。

ところが、平家の残党にはすでに再興の意思が無く、戦う気力も無かった。乏しい農耕に専念している有様を見て、大八郎も討伐をあきらめた。



鶴富屋敷



うちね(居間)



同時期、鶴富姫(清盛の末孫?)は白鳥山から椎葉に移り住んでいたものと思われる。

大八郎は三年の歳月を送り、鶴富姫と恋仲となり睦まじく暮らしていたが、ついに大八郎に引上げ命令が下った。大八郎が引揚げるとき鶴富姫は妊娠していたので、「もし男子なら私の本国下野の国(栃木県)へ、女子ならばこれに及ばぬ。」と証拠の太刀と系図を与えて去った。やがて鶴富姫は女子を出産し、成人した娘に養子を迎えて那須下野守の姓を名乗らせ、那須家が代々椎葉を支配した。

(11月号につづく)

おれんじカレンダー

10 月			11 月		
1	月		1	木	
2	火		2	金	
3	水	水曜登山(8:00 西駅)	3	土	二丈岳 (山行部)
4	木		4	日	
5	金		5	月	
6	土	酒呑童子 (山行部)	6	火	
7	日		7	水	水曜登山(8:00 西駅)
8	月		8	木	
9	火		9	金	
10	水	水曜登山(8:00 西駅)	10	土	
11	木	専門部会(13:30~15:30)	11	日	女鞍岳・菊池温泉 (自然保護部)
12	金		12	月	
13	土	県連 登山フェスタ	13	火	専門部会(13:30~15:30)
14	日		14	水	水曜登山(8:00 西駅)
15	月		15	木	
16	火		16	金	
17	水	水曜登山(8:00 西駅)	17	土	
18	木		18	日	
19	金		19	月	
20	土		20	火	
21	日	オルレ唐津 (自然保護部)	21	水	水曜登山(8:00 西駅)
22	月		22	木	
23	火		23	金	鷹の巣山 (技術研修部)
24	水	水曜登山、全体集会	24	土	コンパニオンレスキュー (9:30 西駅)
25	木		25	日	
26	金	現川~帆場岳 (ひまわり山行部)	26	月	
27	土	コンパニオンレスキュー (9:30 西駅)	27	火	
28	日	大船山 (技術研修部)	28	水	水曜登山、全体集会
29	月		29	木	
30	火		30	金	もみじ谷・展望岩 (ひまわり山行部)
31	水	水曜登山(8:00 西駅)			

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	中須賀 孝正
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、工藤学、林孝子、林和子、 中野美津子、松岡正樹、田中静香、高森陽子
発行年月日	2018/9/26
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com

シロアリ 予防駆除

安心! 5年間保証

・施工後も年に1回の無料点検
・最大5000万円の損害賠償保証付

床下点検・見積無料

キャンセルされても
料金が発生すること
は一切ございません。

シロアリ予防、駆除・パソコン販売、修理

合同会社 **まずは、お気軽にお問い合わせください。**
三喜企画 0957-47-5988